



主な内容

特集 ..... 1~2  
高齢者の火災被害防止

トピックス ..... 3~4  
●新型コロナワクチン接種  
正しい知識で検討を  
●東アジア文化都市北九州2020  
▶21連携イベント など

すこやかハート北九州 ..... 5

情報ステーション ..... 6~11  
\*最終ページは人口データと若松区の情報

特集 高齢者の火災被害防止

設置しよう!  
命を守る火災警報器



火災警報器の取り付けや住宅防火訪問など、消防職員がお宅にお伺いして、火災予防を支援しています。

住宅用火災警報器とは・・・

煙を感知し、警報音や音声で火災の発生をいち早く知らせしてくれる機器です。住民自身による初期消火や早期避難、119番への早期通報が可能となり、火災による被害を軽減することができます。



住宅用火災警報器の効果などは2ページで

北九州市内の火災発生状況  
(令和2年中)

火災件数.....248件



火災原因 [1位]たばこ [2位]放火(疑いを含む)  
[3位]こんろ

住宅火災による死者数  
.....8人(うち高齢者6人)



住宅火災は、かけがえのない「命」や「財産」を容赦なく奪います。  
特に目立つのが、高齢者の被害で、過去10年間の統計では、住宅火災の死者に占める高齢者の割合が、7割を超えています。これは、聴覚や視覚などの衰えにより、火災の発見が遅れ、逃げ遅れることが、大きな要因であると考えられます。  
火災を早い段階で発見し、高齢者の被害を防ぐ切り札となるのが、住宅用火災警報器です。